

広島グアナファト親善協会

グアナファト州高校生の歓迎会を開催しました

「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭の開催は、毎年、各都道府県持ち回りで、今年は“2016ひろしま総文”として広島県が開催地となっており、友好提携を締結しているグアナファト州の高校生が参加することから、当親善協会では来日する高校生の歓迎会を開催することにしました。

今回、グアナファト州選抜チームとして、サンフランシスコ・デ・リンコン高校からの8名が伝統舞踊、グアナファト大学付属イラブアト高校からの4名が伝統音楽で参加、引率の先生2名を加えた計14名を当親善協会の金井会長をはじめ、役員、事務局、関係者ら11名で来日3日目の7月27日（水）に、当日から宮島において4泊するため宿泊施設に程近い宮島にあるカフェレストラン“ZIZO”を会場に、また、宮島は「けん玉」発祥の廿日市市ということもあり、高校生の皆さんを「けん玉」でおもてなしすることにしました。

歓迎会は金井会長の挨拶、瀧本理事の乾杯で始まり、参加者を紹介した後に、“けん玉ショップサロン&夢2”の古田店長に登場していただき、「けん玉」の紹介と実演、高校生の皆さんには、当親善協会より「けん玉」をプレゼントし、そして高校生を交えての「けん玉」実技は歓迎会を大変盛り上げました。

歓迎会の後半には、選抜チームの団長である引率のサンチェス先生からこの歓迎会開催のお返しとしてグアナファト州から持参したギターでメキシコの代表的な曲を演奏していただき、参加者は皆聞き入っていました。

歓迎会もあっという間に終了の時間となり、最後にグアナファト州選抜チーム全員よる歓迎会開催に対するお礼のメールが当親善協会へ送られました。

グアナファト州選抜チームは、7月29日（金）には、グリーンアリーナにおいて“2016ひろしま総文”総合開会式の公開リハーサルに臨み、30日（土）には本番である総合開会式に出演、その後、平和大通りでのパレードに参加しました。その他、レセプションや交流会など多くの催し物に参加し、8月1日（月）には、メキシコへの帰路に就きました。





けん玉に夢中の男子生徒たち



サンチェス先生のギター演奏



“ZIZO”の店内の様子



盛り上がった歓迎会もお開きに



公開リハーサルでの演技を終えた生徒たち



公開リハーサルで、海外からの参加者が集合

